米沢市教育委員会　会議録

令和６年５月１０日（金）
開会　午後　２時００分
閉会　午後　２時３０分

１　出席委員

教育長	佐藤　哲	委　員	神尾　正俊	委　員	佐藤　晃代
委　員	我妻　仁	委　員	渡邊　美智子		

２　出席職員

教育管理部長	森谷　幸彦	教育指導部長	山口　博
教育総務課長	石黒　龍実	社会教育文化課長	髙橋　稔
スポーツ課長	富取　桂樹	学校教育課長	五ノ井　智子
適正規模・適正配置推進主幹	森谷　純	教育総務課長補佐	嵐　一成
教育総務課長補佐兼総務主査	佐藤　真英	教育総務課主任	島貫　晶江

３　傍聴人の有無　無

４　会議録の承認
令和６年４月１１日開催分
令和６年４月１９日開催分

５　議事
議第１９号　臨時代理による令和５年度一般会計教育関係補正予算（第５号）の承認について
議第２０号　令和６年度一般会計教育関係補正予算（第２号）について

６　その他

教育長　米沢市教育委員会を開会する。会議については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により原則公開となっている。本日の会議の案件については市議会の議決を得るべき案件であることから非公開としたいと思うが、ご異

議ないか。

―――異議なし―――

教育長　本日の会議は非公開とする。

―――会議録の承認―――

教育長　議決案件に入る。議第１９号臨時代理による令和５年度一般会計教育関係補正予算（第５号）の承認について説明をお願いする。

教育管理部長　―――資料により説明―――

教育長　ご質問等いかがか。

神尾議員　空調の改修工事はすでに始まっているのか。工事が完了するのはいつか。

社会教育文化課長　現在、文化センター西側にて基礎部分工事が始まっており、今後、機材の搬入がなされる。今後の予定としては、５月中旬に冷却塔装置が配置となり、完成は６月中旬を見込んでいる。その後、完成検査を行い、７月前には稼働できる予定である。

教育長　他にはいかがか。なければ議第１９号臨時代理による令和５年度一般会計教育関係補正予算（第５号）の承認について承認いただいてよろしいか。

―――異議なし―――

教育長　ご承認いただいた。次に、議第２０号令和６年度一般会計教育関係補正予算（第２号）について説明をお願いする。

教育指導部長　―――資料により説明―――

教育長　ご質問等いかがか。

神尾委員　スクールバスの業務委託はどちらの業者に委託する予定なのか。

適正規模・適正配置推進主幹　補正予算にて債務負担行為を設定した後、入札等を行って決定していくものであるため、現時点では決定していない。

我妻委員　運行業務委託ということは、バス自体は購入するという認識で正しいか。

適正規模・適正配置推進主幹　バス車両は市で購入し、その車両を使って運行業務を委託する形になる。バスの購入については、今年度の当初予算に含んでおり、今後、入札等を実施し、購入したいと考えている。

我妻委員　業務委託にあたり、運行回数や経路の概略はどのようになっているか。

適正規模・適正配置推進主幹　学校への通学が必要な日を基本に考えている。運行日数としては、平日は１４０日程度になるが、平日でも運行パターンが異なり、帰りの便数が多くなる場合も含めると１６５日程度を見込んでいる。土日または長期休業日の部活動に際しても、スクールバスを運行し、こちらは９０日程度の見込みである。下校に関しては、一斉下校の場合に一便のみで下校となるケースがあり、これは年間４５日程度の見込となる。

我妻委員　１日何経路での運行になるのか。

適正規模・適正配置推進主幹　一中への運行にあたって、現五中のエリアの全域とはならないが、その中でスクールバスによる通学が適切というエリアを最終的に統合準備委員会の中で確定し、決定する。現時点では３路線での運行を予定しており、３台のスクールバスを運行する。山上地区など、エリアが広範囲であり、すべてをバスで回ると時間がかかるため、一部分については、山上乗り合いタクシー等の公共交通機関を組み合わせることも統合準備委員会で検討を進めている。

我妻委員　基本的には登校する際には１回、下校の際は２回バスが出るということでよろしいか。３経路であるためエリアが広いと思うが、自宅から集合拠点までの徒歩時間は一番遠い人でもあまり時間がかからないという考えでよろしいか。

適正規模・適正配置推進主幹　時間ではなく距離でみているが、乗降場所までの距離が１kmもないという範囲の中で収まっていると考えている。南原中と二中が統合した場合では、例えば、南原コミュニティセンターを乗降場所の一つにして、自宅からそこまでを自転車で移動し、コミュニティセンターに自転車を置いてバスに乗り、帰りは停めていた自転車で帰るという形を取れる場合もある。できる限り市の施設を乗降場所とすることで、積雪期間を除き自転車の利用もできるようにしたい。

教育長　他にはいかがか。なければ議第２０号令和６年度一般会計教育関係補正予算（第２号）についてご承認いただけるか。

―――異議なし―――

教育長　ご承認いただいた。次に４のその他についていかがか。

我妻委員　新年度に入り一か月が経ったが、新入生が体格など様々な問題もあるのだろうが、かなり重そうにランドセルを背負って登下校するのを見かけた。ランドセル自体の重さもあると思うので、適正な重さというものはないと思うが、教科書が大型化し重くなっており、一年生や二年生にはあまり重いものを持たせないようにするため、学校としての重さの基準等はあるか。また、ランドセルにも種類が増えてきているが、小樽市ではナップザックのような軽い素材で登校を可とする事例があるとのことだった。米沢市としては、従来のタイプのランドセルでなければならないとしているわけではないと思うので、新一年生のランドセル購入にあたっての情報提供、例えば従来のようなランドセルである必要はないという周知等の実態と、今後の考えについてお聞きしたい。

学校教育課長　教科書については、大型化している。小学校の低学年については、国語や算数などの薄いものが基本となっており、そこに音楽等の教科書があるが、それらは基本的に学校に置いておくことが多い。高学年は社会科などの重い教科書があるが、中学生も同様に、毎日利用するものではない教科書等は、基本的に学校に置くなどして、あまり重いものを毎日持たせないように学校側も対応

している。ランドセル購入に際しての情報提供については、特に行ってはいないが、ランドセルは家族からの贈り物という面もある。自由でもよいということは周知していないが、いくつか問い合わせもあったところである。

我妻委員　米沢市としては、通常のランドセルを指定しているわけでもないと。今後のランドセルについての情報提供については、どのような考えで臨まれるのか。

学校教育課長　今までの価値観で計れないことが多くなってきているので、今後の検討課題になると考える。

佐藤委員　夏季は気温が高く、水筒の持参により荷物も多いので、子どもたちは背中にかなり汗をかく。リュックでもよいという周知があってもよいのではないかと思う。

教育長　他にはいかがか。なければ以上をもって教育委員会を閉会する。